



シンポジウム「地域とともにつくる共生社会へ」の様相

開会にあたり、阿部一彦会長から、60年の節目として記念の集いを開催できたことへのお礼が述べられました。そして、日本を代表する障害当事者団体の基盤を築いた先人への感謝とともに、61年目を新たなスタートに、日身連と加盟団体の強い連携力で、地域福祉の向上に貢献し、共生社会実現への取組に全員参加で頑張っていきたいと抱負が語られました。

日身連創立60周年を迎え、その集大成として記念誌の発行と併せて、3月26日(火)、参議院議員会館内会議室において、全国から沢山の方向にご参加いただき、記念の集いを開催しました。

# 日身連創立60周年記念の集い

地域とともにつくる共生社会へ

# 日身連

発行所  
社会福祉法人  
日本身体障害者団体連合会  
(中央障害者社会参加推進センター)  
発行人 阿部一彦  
東京都豊島区目白3丁目4の3  
ディアダックビル4階  
TEL 03-3565-3399(代)  
FAX 03-3565-3349  
http://www.nissinren.or.jp  
Japanese Federation of  
Organizations of the  
Disabled Persons (JFOD)  
年間購読料 正会員1部 300円  
非会員1部 1000円

## 日身連 創立60周年記念誌が 発刊されました



日身連創立60周年記念誌  
「輝く明日をめざして」

本記念誌の発行にあたり、貴重な資料をお寄せいただいた加盟団体並びに関係者・団体の皆さまに感謝申し上げます。なお、記念誌ご希望の場合は、日身連事務局へお問い合わせください。

挨拶の後、まず、高橋一郎内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局企画・推進統括官から「2020東京大会を契機とした共生社会の実現に向けた取組」UD2020行動計画を中心に」と題し、行動計画の進捗状況や日身連等障害者団体の役割等についてお話いただきました。続いて、「地域とともにつくる共生社会」をテーマにシンポジウムを行いました。シンポジウムには、阿部会長に加え、田仲教泰厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室室長、岩川勝内



内閣官房 高橋一郎統括官の講演

閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局参事官をお招きしました。UD2020行動計画の施策の現状やその課題と展望、日身連への大きな期待等をお話いただきました。またお忙しい中にも関わらず、国会議員の先生方も駆けつけてくださり応援メッセージをいただきました。最後に、竹内正直山梨県障害者福祉協会理事長(日身連60周年記念誌編集委員会委員長)から、先人の業績に思いを馳せ、日身連をさらに実りある、輝きに満ちたものにしていく使命を痛感している。この記念誌を飛躍の道標としていただきたい。挨拶をいただき、満場の拍手のなか、盛会に閉会しました。

◆ご出席いただいた国会議員の皆さま…衛藤晟一内閣総理大臣補佐官・参議院議員、高木美智代衆議院議員、盛山正仁衆議院議員、福山哲郎参議院議員(京都府身体障害者団体連合会会長)、山本博司参議院議員